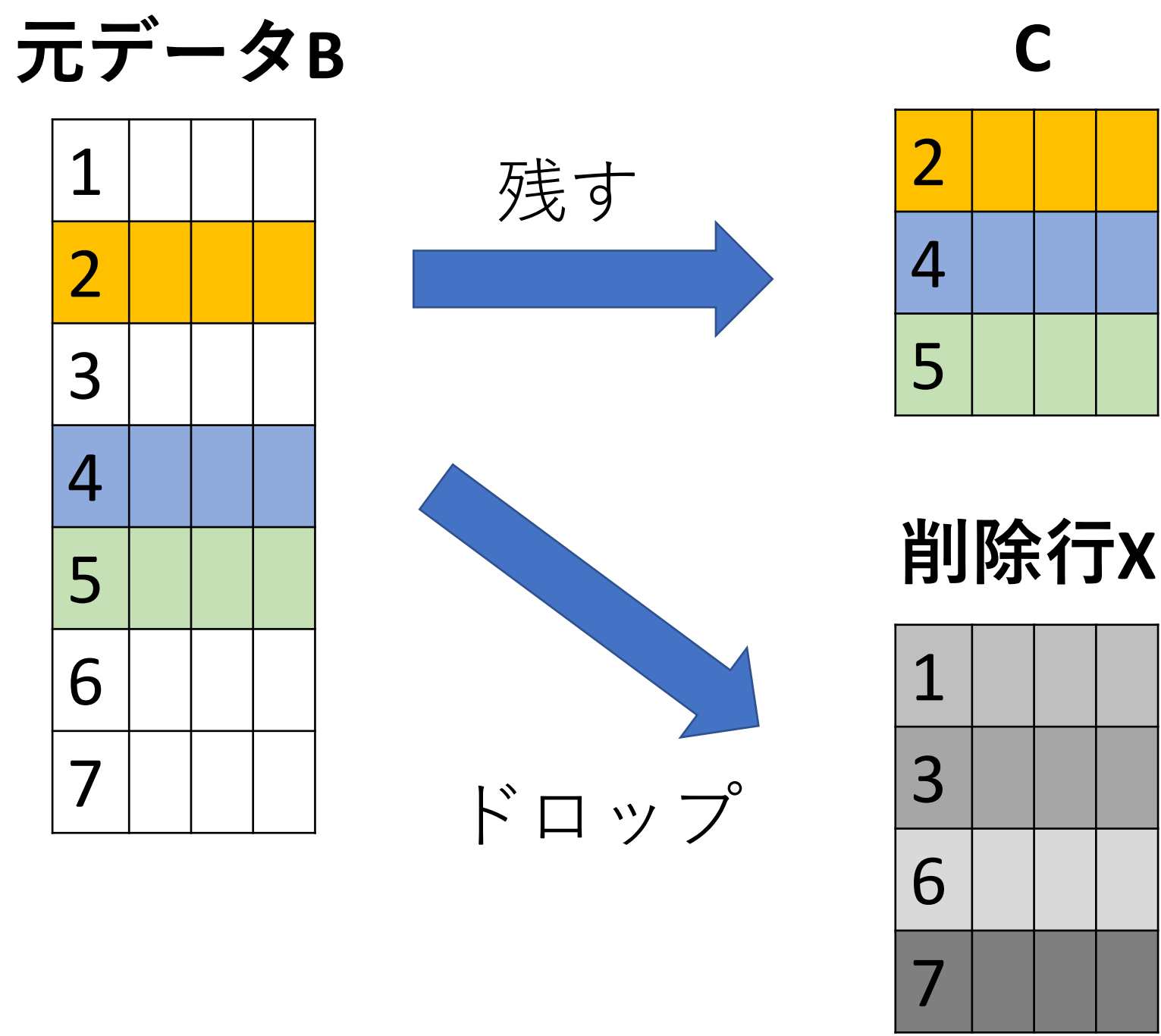
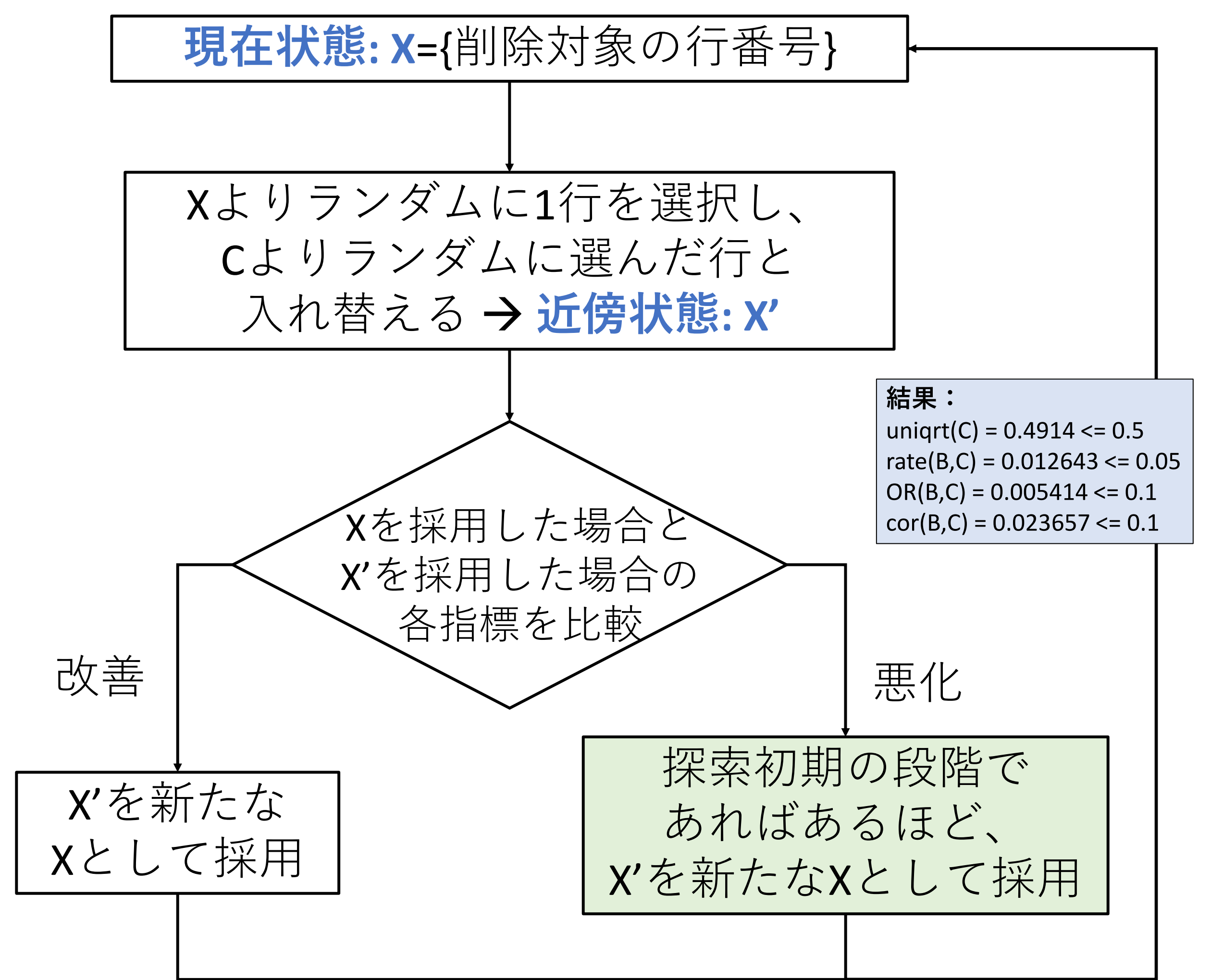


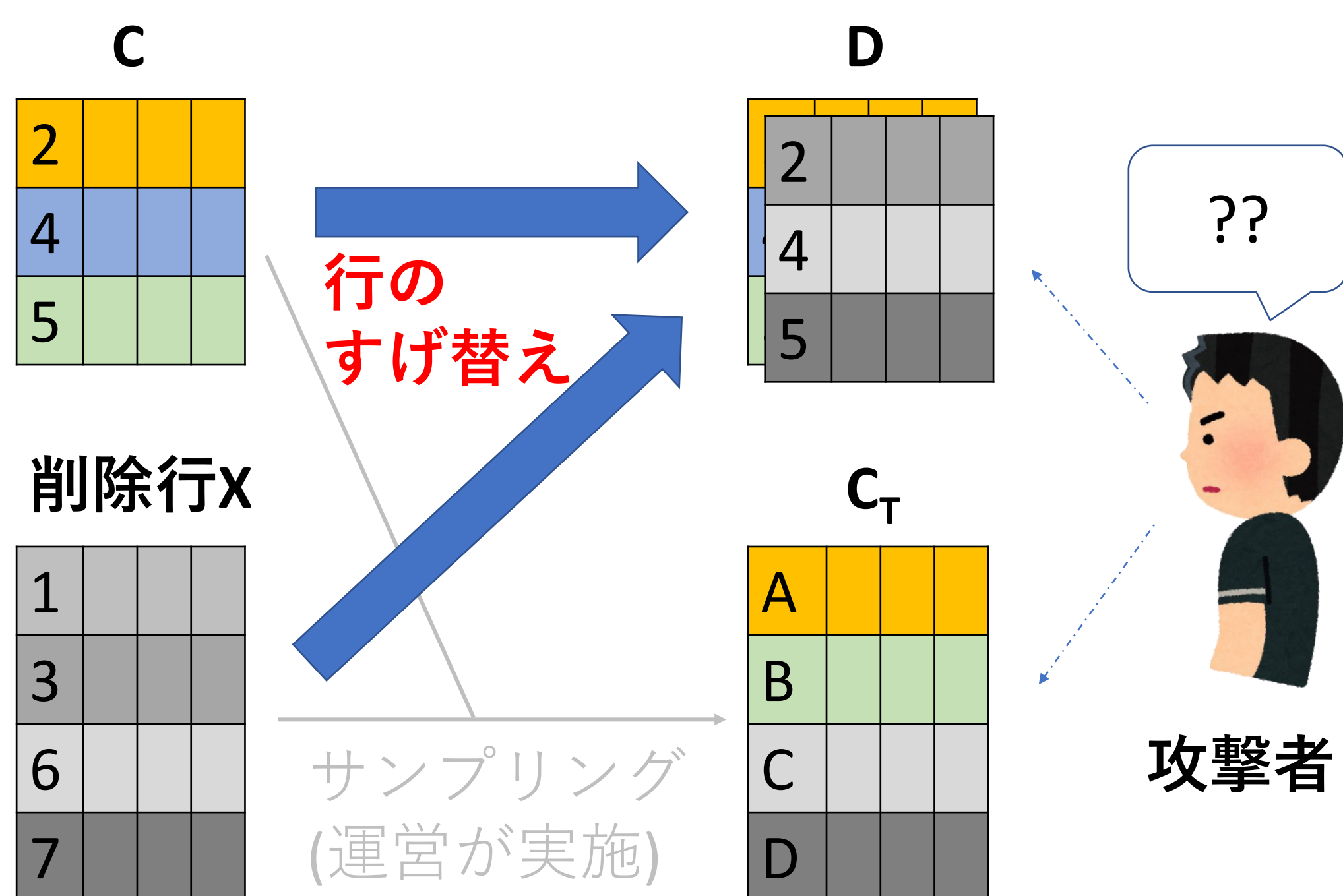
匿名化フェーズ (第1匿名化)



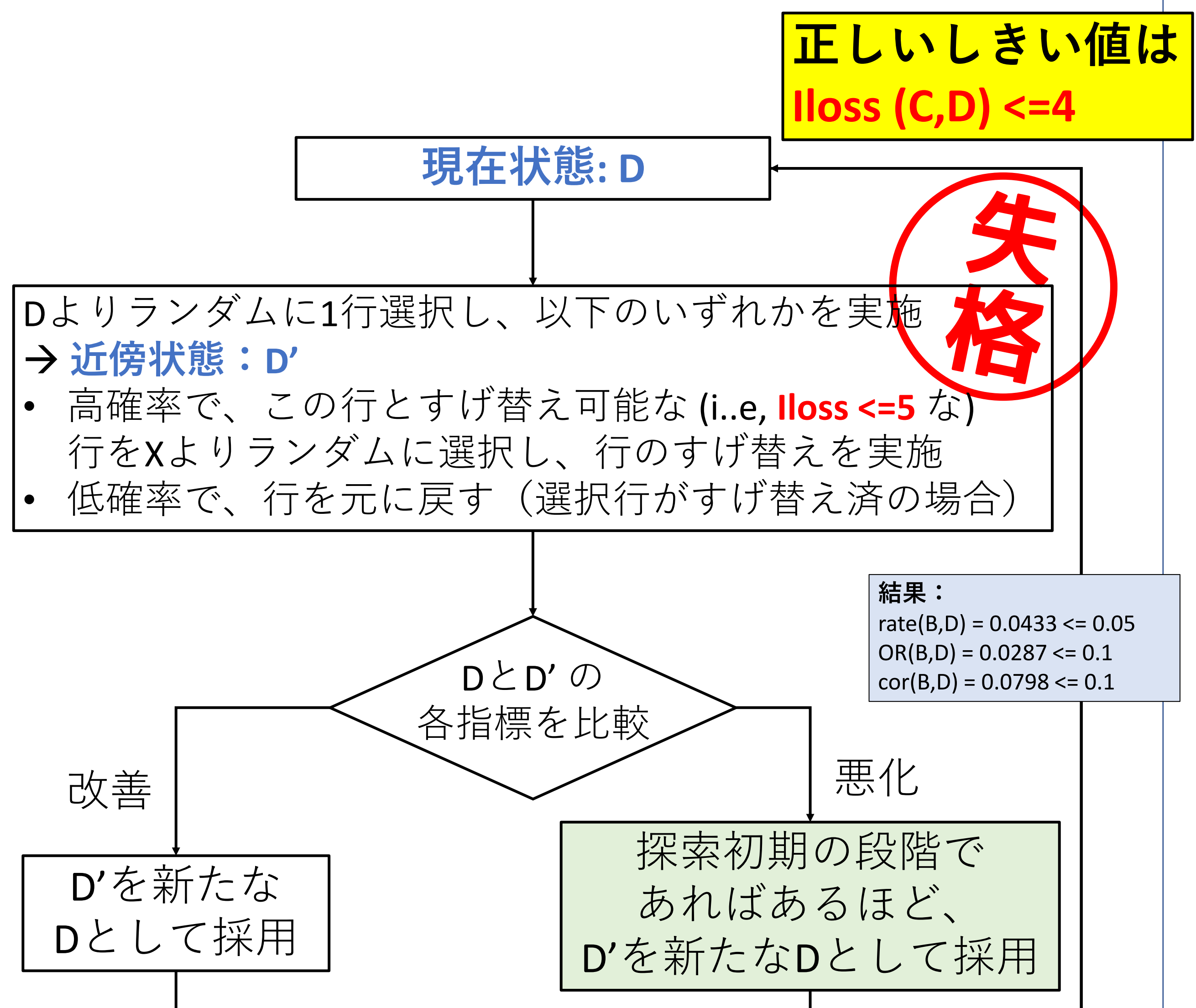
削除行数=1200レコードと固定の上で
安全性指標 $uniqrt(C) \leq 0.5$ を満たしつつ
有用性指標 $Umark(B,C)$ の値ができるだけ
良くなる削除行Xの組み合わせを焼きなまし法
(疑似アニーリング法)で見つける



匿名化フェーズ (第2匿名化)



有用性指標 $Iloss(C,D)$ と $Umark(B,D)$ をしきい値内
に収めつつ、できるだけ多くのCの行を、削除行
Xのいずれかの行とすげ替える組み合わせを
焼きなまし法(疑似アニーリング法)で見つける



攻撃フェーズ

他のチームが、上記の第1&第2匿名化を使ってデータ加工してきたことを想定して検討を進めた結果...

